

一般社団法人 武雄杵島地区医師会

理事会会報

令和2年6月19日



田植えの風景（武内町）

(一社) 武雄杵島地区医師会

理 事 会 会 報

§ 令 和 2 年 度 第 3 回 理 事 会 §

- 日 時：令和2年6月19日（金）午後7時00分～
- 場 所：カジシナジーレストラン
- 出席者（理事総数17名・出席者15名、欠席者は—で抹消）
（定款第37条第5項により成立することを確認(過半数の出席で成立)）
（代表理事）太田光博
（副 会 長）戸原震一、溝口克弘
（理 事）持田和幸、檜崎史彦、松本洋二、森 徹、谷口 亮、~~藤瀬剛弘~~、
草野謙一郎、坂本 章、野口 智、田中雅博、森 倫人、沖田光紀、
重村 剛、有島宏明
（監 事）田中裕幸、~~中房淳司~~
（顧 問）古賀義行
- 議 長 太田光博

I. 会長挨拶

皆さん今晚は、6月から会長となった太田です。よろしくお願いいたします。新役員による初の理事会となりますが、これから2年間このメンバーが中心となって医師会事業を充実したものにしていきたいと思っております。ぜひ、ご協力よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症に関して、今日から自粛要請が解除され、県を跨いだ移動や飲食店等の時間制限が解除されます。人の移動と接触が増えれば当然感染症も増えると思っております。また、昨日の県医師会理事会において、今後もPCR検査はしないというスタンスであることが報告されました。現在休止している「発熱トリアージ」ですが、これから感染者が増加すれば速やかに再開する体制を執りたいと思っております。

本日は、古賀義行先生をはじめ、旧役員の先生方の慰労会を兼ねた懇親会を予定しております。久々にゆっくりと食事歓談を楽しめればと思っております。よろしくお願いいたします。

II. 承認事項

1. 「佐賀県肝臓対策医会」役員候補者の推薦について

推薦する役員：松尾 功先生

★承認された

2. 佐賀県医師国民健康保険組合役員選挙について
※監事1名の推薦依頼あり
推薦する役員：溝口 克弘先生
★承認された

3. 令和3年度臨地実習の受け入れについて（佐賀女子高校）
実習期間：令和3年4月26日（月）～4月30日（金）
令和3年5月17日（月）～5月21日（金）2週間（1クール1週間）
実習生：衛生看護専攻科2年生 4名予定（1クール2名）
★承認された

4. 佐賀救急医学会 世話人会（継続・変更）について
任期：令和2年4月1日～令和5年3月31日
職務：佐賀救急医学会世話人
推薦する世話人：古賀 義行先生、森 倫人先生
★承認された

5. 佐賀県内科医会評議員の推薦について
※次期役員1名の推薦依頼あり
推薦する評議員：坂本 章先生
★承認された

6. 佐賀県在宅医療・介護連携サポート体制強化事業「連絡会議」委員について
※次期委員1名の確認依頼あり
次期委員：持田 和幸先生
★承認された

7. 令和2年度 職員夏季賞与について
★規定より0.05ヶ月マイナスでの支給で承認された

Ⅲ. 協議事項

1. (一社) 武雄杵島地区医師会理事職制 (案) について

★役員改選に伴う理事職制について協議され、了承された

2. 佐賀県医師会各種会内委員会委員の選出について

各種会内委員会委員の選出し、県医師会へ報告する

締切り：6月26日(金)まで

★役員改選に伴う各種委員会委員について協議され、選出された

3. 令和3年(2021年)春の叙勲及び賜杯並びに黄綬褒章候補者の推薦について

★候補について、市町との協議を行うことになった

4. 南部地区合同理事会について

★8月25日(火)を候補とし、鹿島藤津地区医師会と調整することになった

Ⅳ. 各担当理事報告

1. 全理事会報告(太田 光博会長)

・新会長松永啓介先生のもと、新理事による初めての理事会でした。

・令和2年度ヘルスサポート事業(特定健診)の業務委託契約についてです。同事業について、委託単価は前年度と同様3,300円で決定したことが報告されました。

・令和3年度地域医療介護総合確保基金事業の事業提案の募集についてです。これは、地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設または設備に関する基金です。補助金が支給されるものになります。募集は8月5日までで、詳細は佐賀県のHPにも記載されていますので、条件を満たすものがあれば応募を検討してみてください。

・(サガテレビ)2020年度スポット放送に関する契約についてです。これは、郡市医師会の看護学校のCMに関するものです。年間の費用が180万円かかり、効果を疑問視する声もあるようですが、どこの看護学校も学生の募集が難しい状況にありますので、今年度も引き続き契約することが決定しました。

・佐賀県健康づくり財団についてです。3月・4月の「検査・検診・保険診療」の実績報告が行われました。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、全て落ち込んでおります。前年度比では、4月の検査は△20%、検診が△46%、保険診療は△66%という状況でした。これに関連して、各診療所がどれほどの影響がでているかのアンケートを実施したいという話がありました。また、それに関しては医療報酬まで提示してほしいとのことです。アンケートの具体的利用方法は、これから検討されるようですが、現在の医療状況を把握したいとのことです。先生方の中には、医療報酬まで掲示

したくない方もおられると思いますが、後日アンケート依頼があると思いますのでご協力をお願いいたします。

・多久市立病院と小城市民病院の統合に関わる地域医療構想ついてです。佐賀中部の重点支援区域として国に補助金を依頼されるようです。

2. 摂食嚥下障害診療における連携について（田中 雅博理事）

4月の理事会でも提案させていただいた件です。本件について、武雄杵島地区内の耳鼻科の先生に文書による連絡を行いました。特に反対意見はありませんでした。まずは、地区の医師会内で実施したいと考えているところです。連携方法としては、別紙のような「評価依頼書」を提出していただき、耳鼻科医が評価した「評価報告書」をお返ししたいと思います。報告書には、標準的な兵頭スコアがあり、点数をつけた評価となります。そのため、なるべく紹介元の先生方がイメージしやすいように、スコア表そのものも記載しております。このスコアを踏まえ、内視鏡検査結果での具体的情報をお返しできればと考えております。ただ、1回あたりの嚥下運動は0.2秒と言われておりますので、難しい症例も多々あるのが現状です。できれば理想として、報告書の2枚目のような食事形態や嚥下訓練のリハビリ等まで行えればと思っています。この紹介をいただくことによって、耳鼻科医のスキルアップにも繋がりますし、より深いことができると思いますので、よろしければこのような形で実施したいと思います。ご了承いただければ、医師会のHPに様式をダウンロードできるようにしたいと思いますのでぜひご活用下さい。

つぎに、歯科医師会との連携についてです。県の歯科医師会（在宅歯科医療推進連携室）に連絡を行い、武雄杵島地区歯科医師会会長の古野先生に連絡していただきました。そして、窓口である福富町の松田先生からご連絡をいただいております。以前から歯科医師会も医師会と連携をとりたいという話はしており、ぜひ連携をとらせていただきたいということでした。そこで、正式に「医師会との連携が可能か」「連携する場合も具体的に内容を詰めていくことになるので医師会と歯科医師会による合同の話し合いの場を設ける必要があるか」この件についてご意見をいただければと思います。

★具体的な連携方法、会合の場の設置有無については改めて検討することになった

V. 報告事項

1. 会員の異動について

<異動>

・令和2年4月1日付 B会員 沖田 光紀先生（白石共立病院） 管理者交代
院長 → 副理事長

2. 令和2年度予防接種従事者研修会の開催について

日時：令和2年10月30日（金）12：30～16：30

場所：福岡県中小企業振興センター 大ホール

3. 令和2年7月行事予定

2日（木）木曜会 13：00～ 2階会議室

17日（金）理事会 19：00～ 2階会議室

28日（火）一班班会 19：00～ 2階会議室

※7月の「労務管理相談日」は14日（火）・28日（火）です。

働き方改革に関する事など社会保険労務士による相談が無料で受けられますのでぜひご利用下さい。

※理事会報は医師会ホームページからもご覧いただけます。

会員専用ページへのログインが必要です。

ログインID：tkma パスワード：250629

【 広報担当理事 谷 口 亮】

【 〃 田 中 雅 博】

令和2年6月24日